

町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875)2038

町	の	う	ご	き
本籍数	4,447			
本籍人口	14,695			
世帯数	3,492			
住民登録人口	13,449			
内				
男	6,383			
女	7,066			
3月1日現在				

三月定例町議会終わる

十九案件を可決

46年度一般会計に三億四千六万一千円

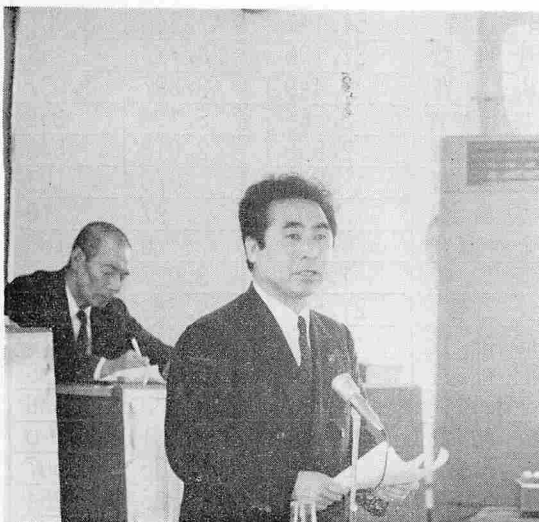
三月定例町議会は六日に開かれ、会期を二十二日までの十七日間と決めたと、町長の施政方針説明が行なわれた。

八日は一般質問には、薄田国三郎氏、藤原吉治郎氏、児玉長栄氏、越前屋英三氏、吉田新悦氏、安田慶悦氏、大関与五郎氏の七氏が農業問題、教育問題、道路舗装の問題などを町当局に問いただした。

九日からは、議案審議には、今回上程された四十五年度補正予算案、四十六年度各会計予算案など十九案件を原案どおり可決、二十二日に閉会した。また、八日の一般質問には、約五十人の傍聴者がつめかけ、熱心に耳を傾けていた。

三月定例会で可決された主なものは次のとおり。
四十五年度
十五年度の最終予算総額は、三億九千九百六十六万二千円となつた。

一般会計補正予算
今回は最終補正だが、歳入歳出に六十九万七千円を追加、四



▲施政方針を説明する町長(3月6日)

校舎の渡り廊下工事費などの百二十六万六千円がおもなもの。最終補正では、昨年の給与改定による職員の暫定手当の減と経費節減による減額補正もあるため、追加額は六十九万七千円にとどまったもの。

国保は減額補正

国保特別会計は六百九十五万八千円を減額。これで歳入歳出の予算総額は一億二千四百四十五万円となつた。

特別職で非常勤職員の報酬及び費用弁償を改正

条例の一部改正で、四月一日から次のようになりなす。

▲監査委員 月額二千円
▲農委 月額四千円
▲同職務代理者 月額三千五百円
▲教委委員 月額二千円
▲同職務代理者 月額三千五百円
▲同委員 月額三千円
▲選管委員長 月額二千円
▲同委員 月額千五百円
▲国保運営協議委員 月額千円
▲固定資産評価審査委員 月額四千八百円
▲公民館分館長 月額三千円
▲幼稚園長 月額七千円
▲公民館長 月額三千円
▲同副館長 月額二千三百円
▲町嘱託医 月額三千円
▲公民館分館主事 月額二千五百円
▲スポーツ主事 月額七千円
▲スポーツ少年団指導員 月額六千円
▲交通指導員 月額一万円

※四月から新たに配置される

児童館長は年額三千元、同主事は年額二千五百円となつてい

児童館に職員

これは、児童館の管理と運営の適正を期するため各児童館に館長一名、主事一名を四月からおくもの、任期は二年となつて

税率を下げる

町税条例の一部改正により、これまでの税率一・四倍が四月から一・二倍に引き下げられる。これは、超過課税を解消するとともに、住民の負担を軽減しようとするもの。

なお、四十五年度分までの個人の町民税は、いまままでどおりです。

中小企業者に事業資金をあつせん

町では、県信用保証協会、金融機関および町商工会に融資基金を寄託し、町内に居住する中小企業者に融資のあつせんを図るため「天王町中小企業振興融資貸付に関する条例」を制定した。

このあつせんの申請ができるものは、中小企業者で本町に一年以上住所または事業所を有し現に事業を営んでいる町税完納者となつてい。また、融資あつせんの貸し付け期間は一年で、最高限度額は、ひとり五十万円となつてい。

助産費が一万円に

国保条例の一部改正により、被保険者が出産した場合、その世帯主に支給する助産費、二千元を九月から一万円に改められる。

三浦氏を監査委員に

議会議員の任期満了に伴い、議員のうちから選任された監査

委員が欠員になつていたので、三浦兼吉氏(58歳)上江川四七(50)を選任するといふもので、議会の同意を得た。

教育委員に伊藤氏

三浦兼吉教育委員の辞任に伴ない、欠員になつていた教育委員に伊藤英之助氏(59歳)棒沼台三〇〇ノ三を任命するといふもので、議会の同意を得た。

天王小二期工事に

一億八百八十万円
四十六年度当初予算が決まつた。三月定例町議会は、十一日から各常任委員会で四十六年度予算案を審議、二十二日の本会議で一般会計、特別会計とも原案どおり可決した。

一般会計は、三億四千六万一千円の前年度当初より二千五百二十一万四千円増。また、特別会計も国保が一億四千二百六十二万一千円、一千八百八十七万九千円、水道が四百二十九万八千円、十九万一千円と、それぞれ増となつてい。

四十六年度当初予算に計上されてい主なものは、二期工事をむかえる天王小学校の改築工事費として一億八百八十万円。追分長沼二号線舗装工事費(七百五十万)五百七十六万二千円。二田九号線舗装工事費(二百四十・一)二百一十七万七千円。二田持谷地上江川線舗装工事費(二百二十二)に八百八十二万四千円。東湖小に二教室を増築するための工事費六百四十万円。また、消防関係の防火貯水そう五基を設置するための工事費百八十五万円などが計上されてい。

46年度

一般会計予算の内訳

歳入

歳出

単位千円
△は減額

款	項	本年度	前年度	比較	款	項	本年度	前年度	比較
1. 町	税	70,162	64,030	6,132	1. 議	会 費	11,982	11,992	△ 10
1. 町 民 税		17,699	19,928	△2,229	1. 議	会 費	11,982	11,992	△ 10
2. 固定資産税		33,232	27,427	5,805	2. 総	務 費	51,147	47,240	3,907
3. 軽自動車税		3,226	2,670	556	1. 総	務 管 理 費	32,196	28,737	3,459
4. 町たばこ消費税		11,000	10,000	1,000	2. 徴	税 費	9,449	8,397	1,052
5. 電気ガス税		5,000	4,000	1,000	3. 戸	籍 住 民 基 本 台 帳 費	3,564	3,199	365
6. 木材引取税		5	5	0	4. 選	挙 費	2,658	2,013	645
2. 自動車取得税金		3,071	3,175	△ 104	5. 統	計 調 査 費	977	870	107
1. 自動車取得税金		3,071	3,175	△ 104	6. 監	査 委 員 費	107	97	10
3. 地方交付税		186,689	144,280	42,409	7. 交	通 安 全 対 策 費	765	0	765
1. 地方交付税		186,689	144,280	42,409	8. 企	画 費	1,431	3,927	△2,496
4. 交通安全対策特別交付金		305	250	55	3. 民	生 費	21,550	19,589	1,961
1. 交通安全対策特別交付金		305	250	55	1. 社	会 福 祉 費	7,267	7,341	△ 74
5. 使用料、手数料		6,068	6,126	△ 58	2. 児	童 福 祉 費	10,760	9,264	1,496
1. 使用料		5,233	5,329	△ 96	3. 国	民 年 金 事 務 費	3,522	2,983	539
2. 手数料		835	797	38	4. 災	害 救 助 費	1	1	0
6. 国庫支出金		19,504	30,314	△10,810	4. 衛	生 費	9,342	8,835	507
1. 国庫負担金		15,175	36,998	△11,823	1. 保	健 衛 生 費	5,659	5,395	264
2. 国庫補助金		2,440	3,301	△ 861	2. 清	掃 費	3,683	3,440	243
3. 国委託金		1,889	15	1,874	5. 労	働 費	203	8,031	△7,828
7. 県支出金		8,113	10,448	△2,335	1. 労	働 諸 費	203	117	86
1. 県負担金		183	224	△ 41	失	業 対 策 費	0	7,914	△7,914
2. 県補助金		4,828	4,379	449	6. 農	林 水 産 業 費	14,975	13,582	1,393
3. 県委託金		3,102	5,845	△2,743	1. 農	業 費	14,863	13,465	1,398
8. 財産収入		10,093	7,090	3,003	2. 水	産 業 費	112	117	△ 5
1. 財産運用収入		10,093	7,090	3,003	7. 商	工 費	2,356	470	1,886
9. 繰越金		5,000	1	4,999	1. 商	工 費	2,356	470	1,886
1. 繰越金		5,000	1	4,999	8. 土	木 費	21,096	20,561	535
10. 諸収入		6,056	4,133	1,923	1. 土	木 管 理 費	4,621	2,861	1,760
1. 延滞金、加算金過料		3	3	0	2. 道	路 橋 梁 費	15,477	16,615	△1,138
2. 町預金利子		650	600	50	3. 住	宅 費	998	1,085	△ 87
3. 貸付金元利収入		1,847	1,847	0	9. 消	防 費	9,795	9,215	580
4. 寄託金元利収入		2,050	0	2,050	1. 消	防 費	9,795	9,215	580
5. 雑入		1,506	1,683	△ 177	10. 教	育 費	169,698	151,206	18,492
11. 町債		25,000	45,000	△20,000	1. 教	育 総 務 費	9,275	7,614	1,661
1. 町債		25,000	45,000	△20,000	2. 天	王 小 学 校 費	120,006	102,919	17,087
歳入合計		340,061	314,847	25,214	3. 出	戸 小 学 校 費	2,795	3,469	△ 674
					4. 東	湖 小 学 校 費	10,287	9,843	444
					5. 追	分 小 学 校 費	2,979	3,696	△ 717
					6. 天	王 中 学 校 費	6,626	6,643	△ 17
					7. 天	王 幼 稚 園 費	2,293	1,854	439
					8. 出	戸 幼 稚 園 費	2,225	1,787	438
					9. 学	校 給 食 費	5,011	3,955	1,056
					10. 社	会 教 育 費	7,052	7,893	△ 841
					11. 保	健 体 育 費	1,149	1,030	119
					交	通 安 全 対 策 費	0	503	△ 503
					11. 公	債 費	27,417	23,626	3,791
					1. 公	債 費	27,417	23,626	3,791
					12. 予	備 費	500	500	0
					1. 予	備 費	500	500	0
					歳	出 合 計	340,061	314,847	25,214

— 46年度特別会計予算 —

◇国民健康保険事業◇

本年度	前年度	比較
142,621	130,742	11,879

◇簡易水道事業◇

本年度	前年度	比較
4,298	4,107	191

町長施政方針説明概要

昭和四十五年三月定例会に際し、四十六年度予算、その他重要案件の審議を求めらるるにあたり、私の所信の一端を申し上げます。

長期構想に基づくいた諸施策を

私は、昭和四十年以来町政を担当し、町民各位のご期待にこたへべく努力してまいりましたが、新年度を迎えるにいたり、本町のおかれています立場や、現在の諸状勢を考へる時、その任のいよいよ重きを痛感いたしてあります。

ところで、住民福祉の向上と豊かな生活環境の確保のためのひつす(必須)前提である道路整備、住宅建設、下水道等生活環境施設の整備は、重点事項として考へておりますが、限られた町財政のみで施行することは、まったく至難であり、国、県の財政援助のもとに併行して行なわざるを得ない現状です。

夢多き郷土へ全力投球

上になつては、非常に苦心をいたし、当初予算に当然措置すべきものも六月補正に組み入れなければなりません。

予算編成には、非常に苦心をいたし、当初予算に当然措置すべきものも六月補正に組み入れなければなりません。

本年度の重点施策

産業の振興

稲作を主体に行政を進めてきました本町の農業は、昨年、米の生産調整という、かつて経験しなかつた試練の前に立たざるを得ない状況に陥つてまいりました。食糧堅持の合点とばのものと昨年とは大幅に協力した農家に対し、昨年の二・三倍、しかもその実効を確保するため、予約限度数量を定め、この範囲内で買入れる「一買入れ制限」を伴つて、本町には(1)減反数量一千二百五十トン

(1)減反面積約二百四十三ha (2)買入れ限度数量五千五百三十トンが割り当てられております。

政府は、時代に即応させる農業として近代化を呼び、総合農業を推進し、地域の特性に応じた農業生産を進め、農家、農業団体の協力を得て、今後五カ年間に転作を基本とした生産調整を進める方針を打ち出してあります。

しかし、当面の問題として、①物価統制令の適用廃止②ワクを越えた「はみ出し米」の処理③その価格は……と農家の不安はつるばかりであり、私も、どう指導してよいか正直のところ、まったくわからない状態でありまして。

しかし、農業が過去に果した大きな役割を思い浮かべ、非常に困難な問題ではあります。①寄託休耕、②集団転作、③作業の協業化等を基本的考へ、国、県の施策とにらみ合わせ、議会、農業団体とじゅうぶん協議を重ね、意見を聞いてきびしい農業問題に対処いたす考へて

づくりにがんばる覚悟です。また、中小企業特別融資制度をもうけ、二百万円を金融機関等に寄託して、町内業者に金融の道を開きました。

人間教育で心の豊かさを

教育の刷新と振興は、もっとも基本的な重要課題であります。私は、体系的、総合的な教育を通じて人づくりに努力することこそ、目に見えない町づくりの最大の課題である考へ、とほしい財政の中から総予算の約五十%にあたる一億六千九百六十九万八千円を教育費に計上しております。

おとなも子どもも、町民として郷土愛と人間愛に徹し、「正しいことは正しい。悪いことは悪い」と正邪の判断を誤らぬ良識をもち、ひとりの人間として豊かな情操をそなへ、社会への連帯意識をもち、自己の責任を果すことが何よりも大切であると思ひます。このため、単に学校教育のみならず、家庭におけるしつけ教育をはじめ、職場その他あらゆる分野における生涯を通じた人間教育が必要であり、教育に直接関係する方々にはもちろんのこと、町行政の中核である役職員は常に自己を陶や(治)し、人の信頼をうるよう、一段の奮起を促すとともに

に今後人づくりに、より一層、懸命の努力をいたす覚悟です。

生活環境と道路整備の促進

私は、就任以来せめて道路の舗装整備だけでもと意欲的に考へ、重点的に進めてきました。が、こしも積極的に取り組む考へてあります。

町単独事業だけでは、なかなかその成果はあげられず、農免道路の採択をはじめ①農道舗装②農道整備事業等、制度資金の活用による充実を考へ、他の市町村におとることなく進めてまいりました。

今年度は、町単独事業として①追分長沼二号線(七五〇m)②二九号線(二四〇m)③二田持谷地(上江川線(二二二m)の舗装工事を当初予算に計上してあります。また、六月補正になると思ひますが、継続事業である大崎と渋谷の農道も舗装する計画であります。新規採択予定としては、①羽立二田間、②中羽立(渋谷間)舗装③塩口(児玉)江川間の路盤改良等であります。

私は、いつも考へておりますが、破かいはごく簡単で、建設は非常に困難であり、町民のご協力はもちろんであります。が、根気と忍耐と努力が必要であることを痛感し、自分の力の弱さを寂しく感ずることも、しばしばあります。

しかしながら、公害問題をはじめとし、環境整備には、都市計画指定区域を機会に今後、特段の努力を払う決意であります。

昭和四十六年度一般会計の基本方針としましては、以上三つの重点施策を中心に、人件費、経常経費の節減に留意し、投資経費に重点をおき、できるだけの町民サービス心を心がけ、行政

の効率化を念頭におき、予算編成をしたものであります。

国保特別会計

国民健康保険事業特別会計予算は、歳入歳出とも一億四千二百六十二万一千円であり、五千三百八十二万二千円と昨年より、百七十九万一千円の増加となり米減産や不況の経済状況下において、誠に申し訳ないことですが、町民の健康を守るため、やむを得ない制度上の問題もありません。ご協力をお願いいたすしだいです。

簡易水道特別会計

簡易水道事業特別会計予算は歳入歳出とも四百二十九万八千円であり、昨年比十九万一千円の増加となっております。が、給水戸数の増加に心がけ、住民サービスの向上を図りつつ増収に心がけるよう、努力したい所存であります。

町民の「意志の力」を結集

最後に、わが天王町は、現在幾多の試練に立たされておりますが、地の利を占め、将来無限に発展する可能性を秘める、若さと迫力に満ちた「躍進天王町」であります。

夢多き郷土天王町の発展は、町民の「意志の力」ひとつにかかっていると信ずるものであります。

町民各位が、今こそ郷土愛の一念に燃え、新しい力をふるい起こし、一致団結してがんばらなければならぬ大切な時期であると思ひ、私自身を新にし懸命の努力をいたす覚悟です。議会ならびに町民各位のご理解、ご協力を衷心よりお願い申し上げます。

保健活動を活発に

45年度学校保健大会



▲伊藤博士の講演を聞く参加者

このほど町教育委員会では、町内各学校の保健活動の活発化とその質的向上を図るため、四十五年度の「天王町学校保健大会」を町公民館で行なった。

この大会も、これで三回目（保健会は過去数回開かれていない）を数えるのだが、本年九月には健康生活推進委員会が「県ガン対策事業推進八周年のつどい」の席上で、県成人予防協会から、十月に行なわれた「全国学校保健大会」では、東湖小が文部大臣から表彰、また、出戸小学校は、四十五年健康教育推進校として県の指定をうけるなど、町内各学校とも保健教育の関心が年々高まり、県内各学校からも注目されている。

当日は、追分小保健主事工藤孝治郎氏、天王小看護職員目黒チヨ氏、東湖小PTA柏崎イツ子氏が「児童の家庭生活におけ

る保健上の注意」などについて問題を提起し、引き続き研究討議にはいった。

その中で、冬期間は室内遊びの時間が多いため、外で多く遊ぶようにした方がよいのではなにかーという質問がでたが、これについて①スキー場をつくったが雪が少なかった②自転車乗りは、交通事情で自由に道路でできない③サラリーマンが多いせいもあって、意見や理由が各学校から出され、今後の対策について話し合った。

講演には、県衛生化学研究所の母子衛生科長伊藤玲子医学博士が「学校保健と家庭」と題して講演。参加者たちは「学童の保健管理」や「小中学生の発育」や「たちくらみ病」についてのわかりやすいお話に、うなずきながら聞き入っていた。

商工 珠算検定試験の合格者

町商工会では、去る二月十四日天王中学校で、第二十七回全国商工会珠算検定試験を行ないこのほど、その合格者を発表した。

- 受験者百四名のうち合格者は一級の村井寿保子さんはじめ、四十二名となっている。
- 【一級】村井寿保子(天王小)
 - 【二級】中村ひろみ(追分小)
 - 【三級】船木徑子(追分小)
 - 伊藤清博(出戸小) 加賀谷公子(同) 菊地真由子(同) 菊地厚子(同)
 - 【四級】吉田浩之(大崎) 日黒紀代子(同) 吉田浩典(同) 鈴木さとみ(同) 水沢明美(追分小) 安田日出子(出戸小)
 - 【五級】三浦常雄(大崎) 三浦博己(同) 竹野浩(同) 三浦

- 日出美(同) 安田日出子(出戸小) 菊地良子(同)
- 【六級】石黒美佳子(東湖小) 三浦日出美(大崎) 竹野浩(同)
- 【七級】三浦留美子(大崎) 佐々木克己(出戸小) 大貫勝子(同) 菅原千寿子(同) 菊地輝美(同) 青山加奈子(同) 佐々木千加子(同) 田中誠(同) 古山一浩(同) 出口千鶴子(同) 加賀谷真一(同)
- 【八級】三浦清士(大崎) 進藤由紀子(同) 三浦ひとみ(同) 三浦蘭子(同) 原田美津子(出戸小) 田中誠(同) 古山一浩(同) 佐々木まゆみ(同)

選ぶ目が生きてのびゆく地方自治

秋田県知事選挙及び秋田県議会議員一般選挙が同時選挙として四月十一日(日曜日)に投票が行なわれます。

これは私たち有権者が県政に参加できる四年に一度の機会です。このため、投票することにより、有権者全員が投票することになり、心がけましょう。

また、投票日の当日所用のため投票に行くことのできない人は投票日の前日(四月十日、午前八時三十分より午後五時まで)まで、不在者投票ができませんのでこの制度を利用してください。

なお、不在者投票は、これまでのように事業主や町長の証明が必要でなく、本人の宣誓でできますのでご注意ください。

春の交通安全運動

前期 4月1日～4月10日
後期 4月26日～5月1日

新理事決まる

天王町出戸江川土地改良区任期満了に伴う「天王町出戸江川土地改良区理事選挙」が三月二十日町公民館で行なわれ、新理事九人、新監事三人が決まった。

「新理事」

- 第一(上出戸字) 古山 良藏 58 菊地 貞藏 58
- 第二(蒲沼) 佐々木吉之助 66
- 第三(江川上谷地) 伊藤 福藏 61 佐々木栄治 51
- 伊藤兼藏 54 加賀谷幸太郎 61
- 藤原 敬吉 55
- 第四(江川谷地) 藤原五兵衛 59
- 「新監事」

- 藤原直一郎 48 佐々木松之助 42
- 藤原金之助 53

わたしの家では「かていの日」に、かていかいぎをひらきます。ご七時半から八時までは、三十分間ひらきます。しかしとくは、おとうさんからじゅんじょにまわります。さいしょは、ぎだいをきめ、つぎにぎだいのついて、みんなで話し合ってください。

たとえば、朝のあいさつ、夜のあいさつ、ごはんをたべるときとたべ終わったあいさつを守っているかどうか話し合います。いつも守らないといわれることは、あそんだあととあそんだついでです。べんぎょう時間もきめられていて、わたしは、守っているけれどもおにいさんは、やぶつてばかりいるので、かいてのときいつもみんなにちゅういされます。わたしは、おとうさんやおかあさんたちにも、わるいところがあるので、いけんを出します。

「家庭の日」作文コンクール 入選作品

東湖小二年 ふなき ちえこ

わたしの家は、とてもおもしろかったです。おとうさんが「なにかべんぎょうになったか」ときいたので、わたしは「しゃかいたべんぎょうになった」とこたえました。

ことしは、はじめてのかていはいぎでは、体力づくりをやることにきめ、まず、うでたてとな

わとびをするにしました。おとうさんが、大きな紙で、体力づくりのひょうを作り、それにきろくがかりは、わたしになりました。

べんぎょうがおわってから、みんなでうでたてをします。な

「フーフー」いっています。うでたてをやってから、みんなでおかしをたべて、はをみがいてねます。

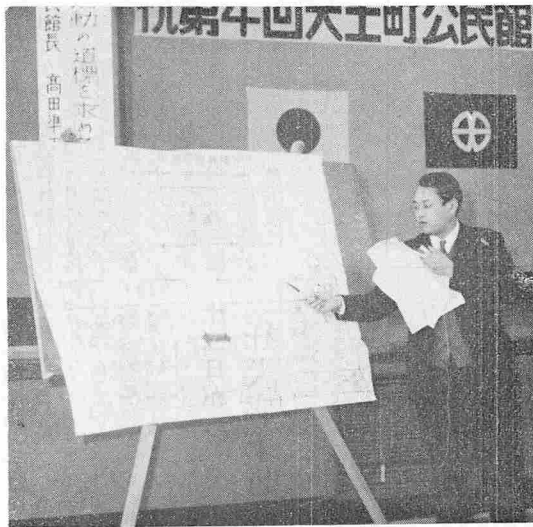
ことしから、かていかいぎがおわってから、みんながうたをうたうことにきめました。おとうさんがハモニカ、おにいさんがふえをふいて、わたしがおあさんがうたをうたいたいです。このあいだ、おとうさんが「この道」をうたったら「ち」と「つ」をまちがえてうたったので、わたしがちゅういしたら、みんなで大わらいしました。

わたしたちがねてから、おとうさんとおかあさんが、ふたりで話していました。「大きくなりつて、みんなでわらっているようにしなければいけない」といって、おあさんの声がきこえました。

学年は四十五年現在ですのご了承ください。

住民主体の運動を

第四回天王町公民館大会



▲分館の活動内容を機構図で説明する石川氏

天王町公民館大会が、三月七日町公民館に、社会教育委員、運営審議委員、各分館長、部署役員など関係者百人が参加して行なわれた。

この大会は、誰でもが住んでみたくなるような町づくり、生れてきてよかったと思うような生活づくりを求めて、公民館活動の方向を確立するために行なわれたもので、こととして四回目。

主体の運動を展開していかなければならない……というお話しに、真剣にペンを走らせる人もアチョコチで見られる。

午後からは「実践活動をすすめてみて、これからの方向をさぐる」について、天王本郷分館主事石川次男氏、三軒屋分館主事佐藤昇氏、出戸新町青年会長安田新一氏、婦人会塩口支部長石川スギノ氏の四氏が事例発表した。



▲みんなの祈福に包まれて退校する卒業生

分館の活動内容を機構図で説明し、公民館活動を通じて楽しい住みよい部落づくりを進める(石川次男氏)、家庭生活に結びついた活動を進める(佐藤氏)、文集づくりを中心に、仲間を大切にす運動を行なう(安田氏)、健康で女らしさをもち、人を信じ和と誠意をもって活動する(石川スギノ氏)と、それぞれ意欲に富んだ発表を行なった。さらに、この発表について社教委員会議長の安田末蔵氏、運営審議会長の安田慶太郎氏が意見をのべた。

最後に、これからの方向づけとして、現在、公民館で実施している読書運動、分館への移動文庫活動、分館体制の充実などを研究討議。参加者たちは、一日のスケジュールを終え、この大会で学んだことを地域にもどり、さっそく反映させようという合意があった。

当日、表彰された団体、個人は次のとおり

- ▼優良分館表彰
天王本郷、出戸新町、三軒屋
- ▼優良分館職員表彰
児玉兼蔵、菊地栄治郎、中田兼太郎、佐藤久雄、安田一十三
- ▼優良社教団体表彰
出戸新町青年会、婦人会塩口

支部

- ▼優良社教団体指導者表彰
丸谷昇、三浦弘

心このふるさとふるさとづくり運動を

町公民館では、①判断力と行動力の養成、②心のふるさとをつくる運動をすすめる、という二つを重点的にすすめることになりました。

いままでは小説類を中心に約六〇〇冊の公民館の蔵書で運営をしてきたが、県立図書館から小説、家庭教育、生活技術、児童文庫、趣味の本など二、〇〇〇冊の永年貸与をうけるとともに分館への移動文庫七〇〇冊の配本をうけて運営をすることにしました。

この図書を活用は、団体、個人をとわなくて、町民であれば一回二冊以内で十四日間を限度

に土、日曜日、時間に関係なくできるようにしています。

環境が人をつくるといいます。大人の読書の習慣は、子どもの性格づくりに大きな影響を与えます。身のまわりで読書が生きているような生活環境づくり運動に、あなたも積極的に参加をしてください。

図書室運営委員会では「生活のなかに読書を、読書のなかに生活を」をめざして、意識調査やリクエスト図書の調査活動をすすめるとともに、将来は読書グループの結成をはかって、読書人口の拡大と定着化のための計画をすすめています。

図書室の運営や希望図書などについて、ご意見のある方や蔵書の活用についてのお問い合わせは、各分館長か公民館事務局へ。

ささよよううなならら

天中二百三十八人が卒業

「仰げば尊し、わが師の恩」第二十四回天王中学校(神谷正二校長)の卒業式が、三月十六日に行なわれ、二百三十八人が学びやを巣立っていった。

雪どけの校庭に、恩師、父兄在校生が列をつくって別れを告げる。

どちらからともなく手をさしのべ、しっかりと握り合う。

「ツヨシ、ガンバレヨ。ヨシコ、ゲンキデナ」「ハイ、ガンバリマス」そのことばの交換だけで悲しみと喜びが入り混じり胸がいっぱいになる。

別れはいつの場合もつらいもの。三月とはいえ、まだまだ冷たい風が膚をさす。

前途有望な若人らは、高校、社会で大きくはばたくことでしょう。

天中就職者激励会

「りっぱな社会人にと、町では、天王中学校(神谷正二校長)を卒業して社会に出る生徒の激励会を三月十一日、町公民館で行なう。

ことし同校を卒業、社会で活躍する生徒は、県外二十一人、県内十七人、家事十三人の合わせて五十一人で、このうち本町



▲町長との座談会で質問する生徒

社会へスタート

働く生徒は六人となっている。

会では、町長が「あらゆる面で勉強し、自分の心をもち打って、自己反省、創造力、責任をモットーに、苦しい時には「ふるさと」を思い出してがんばってほしい」と激励。これに答えて、愛知県岡崎市に就職する、木元豊子さんが「私たちのために激励会を催していただき、ありがとうございます。今までの九年間学んだことを基礎に、一生懸命がんばっていきます」とお礼をのべ、少ないことばの中にも実感がこもっていた。

このあと、町長との座談会にはいり、一修学旅行は楽しかった。テストがイヤだったーなど思い出話に花を咲かせながら、社会人になるための心構え、公害問題も飛び出し、りっぱな勇気ある社会人になろうとする心意気を感じられた。

五十一人が、社会人としてスタートした訳だが、くじけずに人生の遠い道のりを、一步一步歩んでいくことでしょう。

老齢年金が支給されます



未納保険料は今月中に
四月は、四十五年の最終納期限度のもう一度、よく「国民年金手帳」を確かめて、未納がありましたら、今月中に必ず役場へ納めてください。

来月以降になりますと、未納保険料は役場へ納付することができなくなり、郵便局や社会保険事務所へ納めることになり、手数です。

未納となつていている保険料がありますと、事故等の場合の「母子年金」や「障害年金」が受けられないこともあり、一日も早く完納して、安心していられるようにしてください。

保険料は納付書で
四月分から、保険料は納付書により、納期限の三ヵ月分単位で役場へ納付することになり、「国民年金手帳」は、役場で保管することになります。

納付書は、今月末までに地元年金委員を通じて加入者へ配布されます。四十六年度以降分も納付できる国民年金手帳は、役場へ届けてください。

また、家計の事情で保険料を納めることが困難な場合は「納付書」と「印鑑」をもって、役場へ免除の手続きにおいてください。

未加入者は早く手続きを二十歳以上六十歳未満の人で厚生年金や職員共済組合等の加入者及びその配偶者以外は、必ず国民年金に加入しなければならぬことになっていきます。

しかし、厚生年金をやめてもそのまま国民年金に加入しない人や、二十歳以上一度も年金制度に加入してない人を見うけられますので、これらの人は、すぐ、国民年金に加入の手続きをして保険料を納付し、と終生年金を受けられないことになります。

老齢年金が支給されます

明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生れた人で、国民年金に加入していた人は、先月で十年の期間が満了しましたので、老齢年金を受け資格が得られました。この人たちは、六十五歳になり

ますと六万円(月額五千元)の年金を終生受けられます。

老齢年金には、繰り上げ支給制度があり、六十五歳未満でも本人の希望する年齢から年金を受けられます。

しかし、この場合その受給開始年齢により、一定の率で減額された年金を終生受けることになり、一般には六十五歳に達してから受ける方が有利です。

六十五歳に達したとき及び、自分が繰り上げ支給を希望する年齢に達したときは、役場へ受給の申請書に提出してください。

繰り上げ支給年金額表

開始年齢	受給率	年金額 (月額)
60歳	58%	34,800 (2,900)
61歳	65%	39,000 (3,250)
62歳	72%	43,200 (3,600)
63歳	80%	48,000 (4,000)
64歳	89%	53,400 (4,450)

※65歳から受給する場合は60,000円(月額5,000円)です。

「天」芯

追分西 渡部 六愁
初蝶や天に人語のひろがり
桃の花少女ら胸をかしくしえず
花陽浴び村の端に住み鉄火打ち
また読みし初就職の子の手紙
花梅の香が敷きつめる石畳み
バラの芽はクッキリ池の水替ゆる
耕して鼻の粒汗拭いとる

狂犬病予防注射

野犬や放し飼いのため、咬傷など犬による被害が発生しています。狂犬病は、人に伝染すると廃人になる恐ろしい病気です。

これらの事故を未然に防ぐため、犬の登録、狂犬病予防注射を実施します。また、登録、注射を怠れば、飼い主が処罰されますので必ず登録、注射を受けてください。

十二日から

▼四月十二日 大崎分館前(午前10時～11時半)、中羽立分館前(午前11時～1時半)、塩口分館前(午後1時～1時半)
▼四月十三日 上出戸分館前(午前10時～11時半)、下出戸分館前(午前11時～1時半)
▼四月十四日 天王共有地事務所前(午前10時～1時半)、江川児童館前(午後1時～1時半)
▼四月十五日 秋田市追分公民館前(午後一時～二時)

婦人会だより

消費者だより第二報として、バター、マーガリンについての知識をお知らせします。



誕生おめでとう
(二月中)

北野	追分	上江川	羽立	碓氷	長沼	沖中谷地
二橋	長宮	長千	長安	二田	三浦	長進
女本	男田	男田	女田	安直	文龍	長理
圭恵	和也	睦男	奈穂英	樹廣	龍人	吉正

マーガリンを見直そう

◎バター 体温でとけにくい。食べすぎると、コレステロールが血管内にたまって血液の流れを悪くし、成人病の原因ともなる。

◎マーガリン 体温でとけやしないので、血管に付着することもない。

価格の点でもマーガリンは、バターの約半値で買えます。

●買入れ時の注意●
▼表示に注意し、JASマークのついているものを買う。これは、乳成分が多く入っている。

▼製造年月日を見て、なるべく新しいものを買う。▼衛生管理のゆき届いた冷蔵施設に保管している店で購入し、箱に油がにじんでいない、形くずれのしていないものを買うようにしましょう。

なお、このほど町公民館で行なわれた四十五年総会で表彰された婦人会支部は次のとおり
▼大崎支部、天王支部、江川支部、出戸新町支部

二人の前途を祝福します

長天	羽立	上沖中谷地	羽立	北野	追分	御休	持谷	蒲沼	松沼	蒲沼	上出戸	天沼	羽立	二田	宮の	天野	
石川	長沢	黒沢	二生	菅女	和木	鈴女	菊女	高橋	二男	二男	二男	二女	伊藤	安藤	二男	二男	長男
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男

青森県 戸倉 精孝 子寿
天沼 佐藤 智恵子 彦
佐賀県 野田 勝彦 子
秋田県 佐藤 美江子 雄
塩田 松庭 美江子 雄
東京 鎌田 清真 子史
上野 小柳 武雄 子
秋田 三浦 孝子 治
北見 渡部 孝子 治

心配ごと相談室

毎月曜日です
今日は、五日、十二日、十九日、二十六日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。設時間、午前九時から午後三時までです。

おこやみ申上げます
追分西 佐藤 昭(36才)
二田 和信(1才)
蒲沼 佐藤 三郎(51才)
一田 滑川 三郎(51才)
天沼 松谷 三郎(36才)
上沖中谷地 米谷 良吉(32才)
追分 三浦フクノ(64才)
石山三与治(64才)

千鶴	児木	児木	上北	二羽	江川	塩田	八郎	下出戸	北道	東都	塩田	飯田	天沼	不城
葉沼	須藤	須藤	野村	田田	市川	市川	市川	市川	市川	市川	市川	市川	市川	市川
宇木	薄須	薄須	菅渡	渡松	鈴藤	桜石	佐佐	杉山	鈴木	加藤	佐藤	深明	藤川	小藤
野元	田藤	田藤	生部	橋部	木原	庭木	木木	山木	作藤	本孝	孝子	孝子	孝子	孝子
美正	厚佐	康子	俊代	雄之	利光	正光	京子	辰子	六郎	昭子	昭子	昭子	昭子	昭子
子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹	子樹

寝る前に、お出かき前に、もう一度火の元の点検をしましょう。